

利用者負担の上限額管理方法について(新)

(北九州市・地域生活支援事業版)

※平成22年度より、利用者負担上限額が0円となった方については必要ありません。

利用者負担の上限額管理者について

地域生活支援事業についても、利用者負担に係る上限額管理を行っていただく必要がありますので、以下の手順により行ってくださるようお願いいたします。

1 上限管理事業者の選任

(1) 障害福祉サービスと、地域生活支援事業の両方を使っている場合

障害福祉サービスで既に上限額管理事業者が選任されている場合はその事業者、選任されていない場合は障害福祉サービスの事業者が上限管理を行って下さい。

(2) 地域生活支援事業のサービスのみを複数使っている場合

以下の順番で上限額管理を行って下さい。ただし同順位の事業者が複数ある場合は、契約時間数の多い事業所とします。

- ① 対象者に同一事業所番号で複数の地域生活支援事業サービスを提供する事業所
- ② 移動支援サービス事業所
- ③ 日中一時支援(日帰りショート)事業所
- ④ 日中一時支援(放課後対策)事業所

(3) 地域生活支援事業の上限額管理者の選任に関して、障害福祉サービスと異なり、「利用者負担上限管理事務依頼(変更)届書」の提出は不要です。(管理加算の計上はありません。)

2 実際の上限管理方法について

実際の上限管理方法は、障害福祉サービスと同じ様式を使用し、同じ方法で管理をして下さい。

(上限管理者は提出された「利用者負担額一覧表」(様式3)により、「利用者負担上限額管理結果票」(様式 2)を作成し、各事業所に送付していただき、上限管理者及び各事業所は請求の際、「実績記録票」及び「利用者上限額管理結果票」を添付する。)

※ 上限額管理票による以外に、明細書の「決定利用者負担額」を確認する方法がありません。必ず、上記負担上限管理の方法の励行及び上限額管理票の添付をお願いします。(様式がない事業所は、質問票様式に返信用メールアドレスをご記入いただければ、お送りします。)

3 請求書明細の記入事項の変更

- ① 地域生活支援事業については、国保連で上限額管理等の入力を行わない関係上、請求書明細の記載方法が末尾の記載例のとおりとなります。ご確認ください。
- ② 地域加算の設定について、直接請求サービスコードを入力していただければ結構です。
- ③ 給付率の異なる請求(一般90/100、生活保護100/100)については、決定サービスコードで分けていますので、以下のうち該当のコードを選択して下さい。
 - 01 移動支援 9割
 - 02 日中一時 9割
 - 04 移動支援 10割
 - 05 日中一時 10割

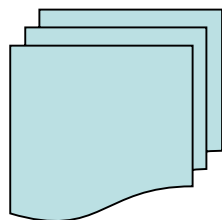
上限額管理事務(利用者負担上限額管理結果票の作成)の流れ

地域生活支援事業は独自の様式がありませんので、障害福祉サービスの「利用者負担額一覧表」及び「利用者負担上限額管理結果票」の様式を使用し、エクセルファイルあるいは手書きで作成して下さい。

- 1 サービス事業者は、毎月3日までに、事業所番号単位で利用者負担額を算出して、上限額管理者に「利用者負担額一覧表」を提供する。(障害福祉サービス利用の有無を調べ、上限額管理者を確認して下さい。)
- 2 上限額管理者は、提出された「利用者負担一覧表」より、「利用者負担上限額管理結果票」を作成する。
 - ・障害福祉サービスとの併給者については、障害福祉サービスで作成した上限額管理結果票を使用して作成して下さい。(別紙1の事例を参考)
 - ・地域生活支援事業のみのサービスを、複数の事業者から受けている受給者については、新たにエクセルファイルあるいは手書きで作成して下さい。(別紙2の事例を参考)
- 3 上限額管理者は、毎月6日までに各事業所に「利用者負担上限額管理結果票」を送付する。
- 4 上限額管理者は、上限額管理対象者の明細書に、①実績記録票②利用者負担上限額管理結果票を添付する。
- 5 利用者負担上限額管理結果票を受け取った事業所は、上限額管理対象者の明細書に、①実績記録票②利用者負担上限額管理結果票を添付する。

※「利用者負担上限額管理結果票」の添付をいただかなければ、負担調整額の確認ができません。同管理票の作成添付をお願いします。

地域生活支援事業給付費の請求の際に**明細書に添付するもの**



- 1 実績記録票（上限額管理の有無に関わらず必須）
- 2 利用者負担上限額管理結果票（上限管理が行われている場合のみ）

※ 参考

- 別紙1 上限額管理票作成例（障害福祉サービス上限額管理者が作成した場合）
- 別紙2 // （地域生活支援事業所の上限額管理者が作成した場合）
- 別紙3 請求明細書記載例（上限額管理があり、管理結果後利用者負担額が0円の場合）
- 別紙4 請求明細書記載例（上限管理額があり、管理結果後利用者負担額がある場合）